

## 夏休みの楽しい過ごし方

きれいで楽しい花火…

夏はキャンプや公園などで夕涼みをする時など、おもちゃ花火で遊ぶことが多くなります。おもちゃ花火といってもその原料は火薬です。きまりを守らないと火災になったり、やけどをしてしまったりして、せっかくの楽しみが台無しになってしまいます。

今月は、花火による実際に起こった事故と安全に楽しむポイントとマナーを紹介します。

### 《《事故事例①》》

◆ 26歳 男性 平成18年8月21日  
花火を持ち、ライターで火をつけたところ花火が急に燃え広がり、ライターを持っていた右手の人指し指と中指を負傷。

### 《《事故事例②》》

◆ 20歳 女性 平成11年8月2日  
打上花火の導火線に点火後、のぞき込んで左目を花火が直撃。視力が低下。

### 花火を安全に楽しむ 11のポイントと2つのマナー

#### ◆ 11のポイント

- ①遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- ②花火を人や家に向けたり、燃えやすいものを近くに置いたりしないようにしましょう。
- ③風が強い時はやめましょう。
- ④水を用意しましょう。
- ⑤大人と一緒に遊びましょう。
- ⑥一度にたくさんの花火に火をつけないようにしましょう。
- ⑦正しい位置に正しい方法で点火しましょう。
- ⑧花火の筒先に手や顔を出さないようにしましょう。
- ⑨花火をポケットに入れてはいけません。
- ⑩花火を分解してはいけません。
- ⑪花火を振り回してはいけません。

#### ◆ 2つのマナー

- ①時間、場所、風向きを考えて近所の人の迷惑にならないようにしましょう。
- ②遊び終わったら必ず、後片付けをしましょう。

以上を守って、楽しい夏休みを過ごしましょう。



19時～23時

小児の場合は、毎日19時から23時まで、短縮ダイヤル#8000で小児救急医療電話相談を開設しています。  
救急車を呼ぶ前に、ご利用ください。